

2007年に愛知県美術館で開催した「プライスコレクション 若冲と江戸絵画」展を覚えていますか。
この展覧会では入場者が9万人を超え、たいへん盛況でした。



《雨竹風竹図屏風》の前で

日本美術の大コレクターとして世界的に有名なジョー・プライスさん夫妻が、山下裕二先生と一緒に
応挙展を見に来てくださいました。滞在時間は1時間もありませんでしたが、気になる作品の前ではじ
っと立ち止まり、自分の世界に入り込んでいるようでした。



《牡丹孔雀図》に見入るプライスさん

今日はじっくりと作品と対話ができなかったので、日をあらためてまた来館してくれるようです。運がよければプライスさんにお会いできるかもしれませんね。

(hf)



山下先生と大乘寺障壁画の前で